

|                  |   |      |    |         |    |              |              |     |    |
|------------------|---|------|----|---------|----|--------------|--------------|-----|----|
| 講義コード            | 11C0270506  | 授業形態 | 演習 | 事前登録の有無 | なし | 担当教員         | ファーロウ デイヴィッド | 開講期 | 通年 |
| 科目名              | 英語Ⅲ－⑥   |      |    |         |    | ファーロウ デイヴィッド |              | 通年  |    |
| 履修前提条件           |   |      |    |         |    | 備考           |              |     |    |
| 授業の目的            | 1年で学んだ基礎的内容を応用し、英語学習の四つの側面（リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング）とプレゼンテーションスキルなど、オールラウンドな英語運用能力の向上を目指す。将来、国際社会に生きる社会人として相応しい、より高度で実践的な読解、作文、聴解、会話力などを身につける授業を行なう。TOEICでは1年のときより高い得点を取得し、就職試験の準備に役立てることを目標とする。  |      |    |         |    |              |              |     |    |
| 到達目標             | 以下のうち、4つ程度を選択し、目標達成することを目指す。<br>1. 語彙数を大学1年レベルより300～500語程度は増やす。<br>2. 英文をすばやく読むために必要な正確な文法を習得する。<br>3. 応用的で、難易度の高い英文まで読めるようになる。<br>4. リスニングでは、会話やアナウンスの内容を詳細に理解でき、ディクテーションもできる。<br>5. 聞き取った内容について意見やコメントを述べたり、書いたりすることができる。<br>6. 自然な英語の発話リズムを身につける。7. TOEICでは、1年より高いスコアを目指す。 |      |    |         |    |              |              |     |    |
| 授業外学修内容・授業外学修時間数 | 1. 次の授業に向けて教科書等を読み、理解する。<br>2. 担当講師から与えられた課題を行う。<br>3. 単語等、前回学習した内容を復習する。<br>4. 大学のWebClassが提供するe-learningを活用する。<br>5. テレビ、ラジオなどの語学講座や、インターネット上の英語関連サイト、参考書等を有効に使う。<br>上記の学修を30時間以上行うこと。  |      |    |         |    |              |              |     |    |
| 授業計画             | 【第1回】～【第15回】①リーディング・リスニングを中心に、基礎的能力を確認しつつ応用力を養う。それに伴い、スピーキング、ライティングの応用能力も適宜習得する。②TOEICの問題傾向に慣れる。<br>【第16回】TOEIC 団体試験受験直前対策<br>【第17回】～【第30回】①リーディング・リスニングを中心に、応用的テクニックを習得する。それに伴い、スピーキング、ライティングの応用能力も適宜習得する。②よりハイレベルなTOEIC対策を行う。   |      |    |         |    |              |              |     |    |
| 成績評価の方法          | 期末、小テスト等の各種テスト（60%）、授業への参加態度（40%）   |      |    |         |    |              |              |     |    |
| フィードバックの内容       |   |      |    |         |    |              |              |     |    |
| 教科書              | 各担当講師の指示に従う。  |      |    |         |    |              |              |     |    |
| 指定図書             | 『TOEIC 新公式問題集 Vol. 6』Educational Testing Service（著）、国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC 運営委員会（編集）（国際ビジネスコミュニケーション協会）2014年   |      |    |         |    |              |              |     |    |
| 参考書              |   |      |    |         |    |              |              |     |    |
| 教員からのお知らせ        | ①教科書や辞書は担当の先生の指示に従ってください。②大学のWecClassが提供するe-learningを積極的に活用してください。TOEICのe-learningを利用した場合の評価基準は、各担当の先生に確認してください。  |      |    |         |    |              |              |     |    |
| オフィスアワー          | 本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。  |      |    |         |    |              |              |     |    |
| その他              |   |      |    |         |    |              |              |     |    |